

登米高の志教育

「かかわる」「もとめる」「はたす」
～ Develop your ambition! ～

令和元年度 第1号

令和2年2月28日発行

企画・編集：志教育担当

令和元年度 みやぎ高校生フォーラム ―私たちの志と地域貢献― に参加しました（2月1日@宮城県庁）

2月1日（土）に県庁で行われた「高校生フォーラム」に2年の及川純武君と1年の伊邊誉君が参加しました。ポスターセッションではすべての県立高校が集い、各学校の実践を発表していました。本校の発表も、鹿島台商業高校のみなさんなどに見ていただきました。また、佐沼高校など近隣の高校の発表を見て活動を知ることができ、良い機会となりました。

そのあとは会場を2階の講堂に移し、地域貢献活動の取組についての発表や意見発表、高校生によるパネルディスカッションなどを聴きました。

地域とのつながりを大切にして一歩でも前に進んでいくことの大切さや、自然、文化や歴史などオリジナルなものを生かして盛り上げていくことが大切だという気づきを得ることができました。



ポスターセッションの様子



当日のプログラム

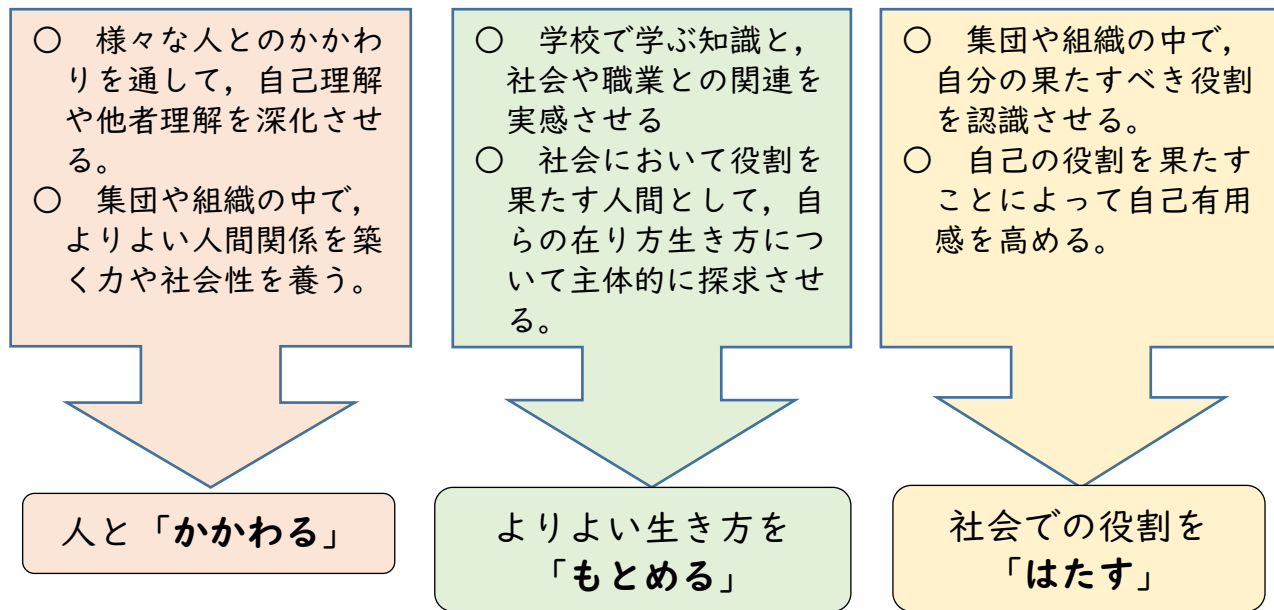
総合司会：仙台三桜高校 放送部

- 12:00～ ポスターセッション
- 13:15～ 開会行事 挨拶 気仙沼向洋高校
宮城県教育委員会 伊東教育長
- 13:30～ 地域貢献活動の発表
・岩出山高校，農業高校
- 14:05～ 意見発表 私の志
・工業高校，仙台二華高校
- 14:35～ パネルディスカッション「未来を紡ぐ私たちの志」
・パネリスト 志津川高校，加美農業高校，
白石高校，角田高校
・コーディネーター 気仙沼高校
- 15:25～ 閉会行事 挨拶 農業高校

ところで・・・

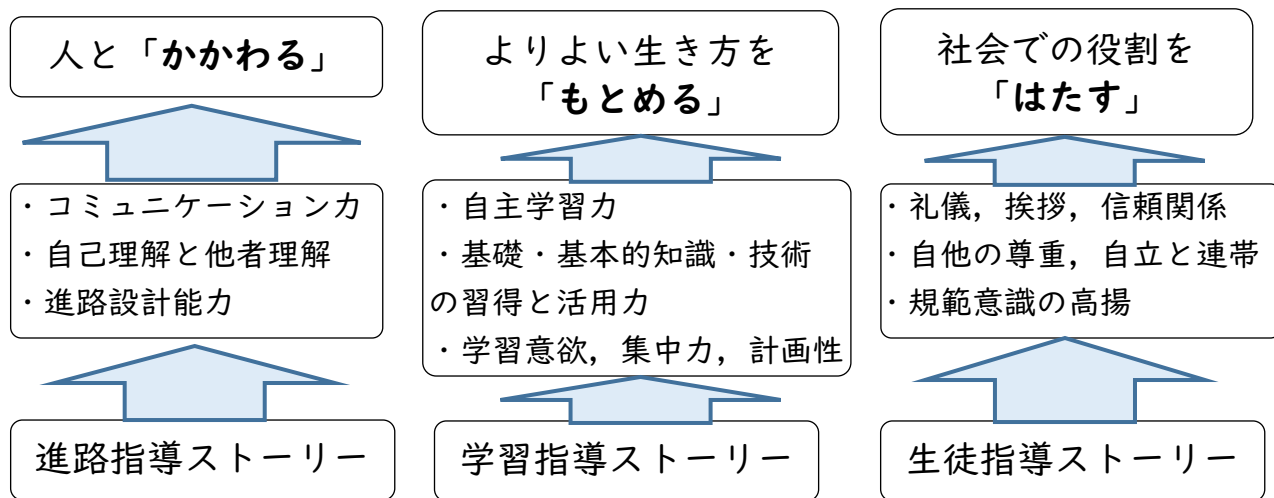
「みやぎの志教育」とは？（高校生フォーラムの資料より）

小・中・高等学校の全時期を通じて、人や社会と関わる中で社会性や勤労観を養い、集団や社会の中で果たすべき自己の役割を考えさせながら、将来の社会人としてのよりよい生き方を主体的に求めるよう促す教育です。（註：編集者によって図表等を一部改変）



「みやぎの志教育」って登米高校とどうかかわるの？

登米高校でのあらゆる教育活動の中に「かかわる」「もとめる」「はたす」は意識されていますが、登米高校では「**Dream Challenge Plan**」として、みなさんの3つの力を引き出し、大きく育ていこうと取り組んでいます。



跋 実はこの3つの「ストーリー」の下にそれぞれの内容が書いてあるのですが、紙幅がないので、またの機会に。高校生フォーラムに参加した2名の生徒諸君、お疲れさまでした。とてもよい発表だったと思います。（文責：志教育担当 小野寺亮）